

新型コロナウイルス感染症対策（「新しい生活様式」を実践する）



毎日の生活で気をつけること

①毎朝の検温と風邪症状の確認

- 朝起きたら、体温を測り健康観察表に記録する。→**記録表は、学校に提出！**
- 発熱、体調不調の時は、回復するまで休む。



②手洗いの徹底

- 登校時、昼食前後、外から教室に入るとき、トイレ後など今まで以上に手をよく洗う。石鹸をつけて、30秒以上丁寧に洗い、流水でよくすすぐ。清潔なハンカチを毎日用意し、手をよく拭く。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
 ・爪は短く切っておきましょう
 ・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後に、石鹸をつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

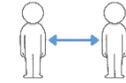
③規則正しい生活

- 学校が始まります。遅刻することがないように早寝早起きを心がけ、学校生活のリズムに戻していく。
- バランスのとれた食事、体力回復のための運動。



学校生活で気をつけること

①身体的距離の確保



- 人との間隔はできるだけ**2m(最低1m)**あける。



※お互いに両手を伸ばしても触らないくらい間をとると、ちょうど2mくらい。

- トイレも、密集しないように順番で並んで待つ。



トイレに待つ位置の貼紙があります！

②マスクを着用する



- マスクは、不織布・布マスク（柄物・色物）可
- 飛沫を飛ばさないように、できるだけ付けておく。（アレルギーのある生徒は担任に申し出る）



③近距離で会話しない 向き合って会話しない



※友達と話すときは、手の届く近さで話をしない。
 友達と話すときは、向かい合わずに並んで話す。

④多くの生徒が触れる箇所の消毒

- ドアノブスイッチ等にスプレーし、乾いた布で拭き取る。使った布は、保健室に持って行く。
- トイレを使用する際も便座等を消毒する。
- 絶対にイタズラしたり、ばらまいたりしない。
- 使用後は元の場所に戻す。



各クラス配付の次亜塩素酸生成水を使って消毒

⑤換気の徹底

- 朝、教室と廊下の窓を全開し、できるだけ開けたままにしておく。（2方向の窓を同時に開け、換気を良くする）



⑥昼食時の注意



- 食事の前は必ず**手洗い**すること。



※机は移動させず前向きで、極力飛沫を飛ばさないように、話をしないで食事する。

⑦ゴミの廃棄

- 鼻水をかんだティッシュや使い捨てマスクは、各自家からビニール袋を持ってきて、密閉して持ち帰る。**ゴミはすべて持ち帰り。**

⑧放課後はすぐ下校 寄り道しないで帰宅